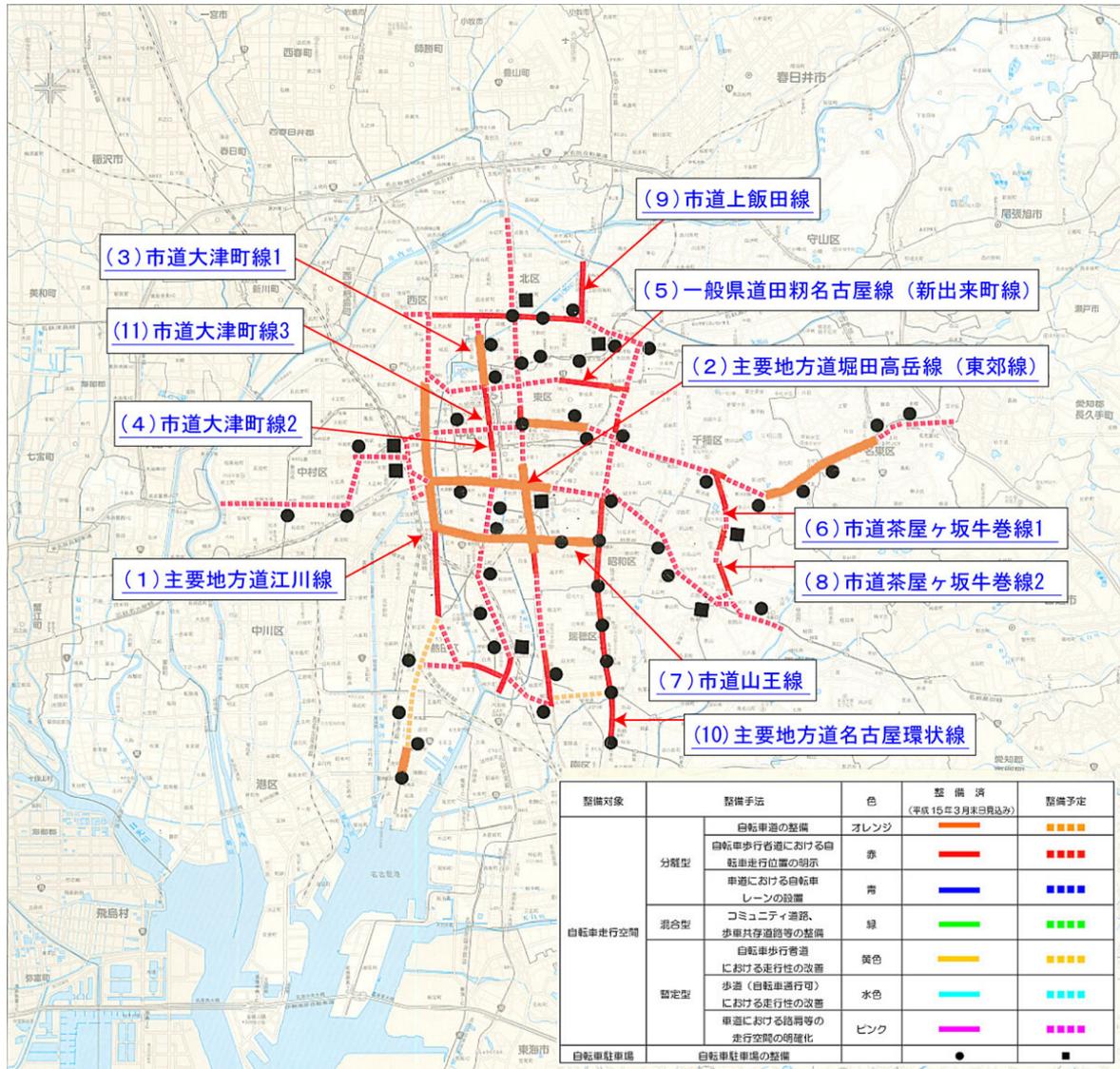


『自転車で出かけたくなるような、安全で快適な道路づくり』  
～「高齢者や障害者の安全にも配慮した自転車利用環境の整備」をめざします～

## ■ 整備状況図



## ■ 整備事例

<H11 以前 整備箇所>

- (1) 主要地方道江川線：路面の色分けによる自転車・歩行者空間の分離
- (2) 主要地方道堀田高岳線(東郊線)：植栽帯による自転車・歩行者空間の分離

<H12 整備箇所>

- (3) 市道大津町線1：植栽帯による自転車・歩行者空間の分離

<H13 整備箇所>

- (4) 市道大津町線2：舗装材の変化による自転車走行空間の設置
- (5) 一般県道田初名古屋線(新出来町線)：舗装材の変化による自転車走行空間の設置
- (6) 市道茶屋ヶ坂牛巻線1：舗装材の変化による自転車走行空間の設置

『自転車が出かけたくなるような、安全で快適な道路づくり』  
～「高齢者や障害者の安全にも配慮した自転車利用環境の整備」をめざします～

- (7) 市道山王線：既設走行空間の改良と啓発サインの設置による利用区分の明確化  
<H14 整備箇所>
- (8) 市道茶屋ヶ坂牛巻線2：舗装材の変化による自転車走行空間の設置
- (9) 市道上飯田線：舗装材の変化による自転車走行空間の設置
- (10) 主要地方道名古屋環状線：啓発サイン及び路面表示の設置による利用区分の明確化
- (11) 市道大津町線3：舗装材の変化による自転車走行空間の設置